ファンドラップ　重要情報シート（個別商品編）

本書面には、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な事項を簡潔に記載しています。
なお、本商品は2026年4月1日より新規契約の受付を終了しています。

金融商品の名称／種類	MUFGファンドラップ（投資一任契約）／ファンドラップ

1. 商品等の内容（当行は、組成会社の信託代理店として媒介（コース変更等のご提案や申込書類の受領・取次）を行っています）

販売会社	株式会社三菱UFJ銀行	投資一任契約の締結先	三菱UFJ信託銀行株式会社
組成会社（運用会社）	三菱UFJ信託銀行株式会社		
金融商品の目的・機能	□本商品は、三菱UFJ信託銀行が長年企業年金の運用で培ってきた運用ノウハウを用い、お客さまの大切なご資産を、安定的に運用し、資産運用ニーズに応える商品です。 □お伺いしたお客さまの運用方針・投資経験・運用期間・リスクに対するお考え・資産状況等をもとに、6スタイルの中からお客さまに相応しいと考えるものをご提案いたします。お客さまと三菱UFJ信託銀行との間で投資一任契約を締結し、合意した運用スタイルに基づき、投資一任運用を行います。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	□中長期の資産形成を目的とし、元本割れのリスクを許容いただける方。 □ポートフォリオの構築・見直しについて、継続的なコンサルティングを希望される方。 □特に、次のような方を想定しています。 ・リスクを抑えた安定的な運用をしたい方 ・偏ったポートフォリオを改善したい方 ・プロに運用を任せたい方 ・資産を育てていくために、どのような方法があるか知りたい方 □お客さまの投資意向やリスク許容度に応じて6スタイルをご用意しております。 リスク分散コース（6スタイル）：多種多様な投資対象への分散投資を行います。		
パッケージ化の有無	□この商品の主な投資対象は、ファンドラップ専用の国内投資信託です。 □これら国内投資信託を個別の金融商品として購入することはできません。		
クーリング・オフの有無	金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。		

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

①この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいと考える理由について説明してください。
②この商品を購入した場合、どのようなアフターフォローサービスを受けることができますか。
③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがありますか。

2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	□本商品は、事前にお客さまと協議のうえ合意させていただいた範囲で、国内の公募投資信託で運用する金融商品ですので、投資信託が有する基準価額変動リスクによってお客さまに損失が生じることとなるおそれがあります。 □本商品の運用の損益は、すべてお客さまに帰属し、お受取金額が投資元本を下回る可能性があります。 □投資対象とする投資信託の基準価格の変動要因には、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク、外貨建資産に投資する場合は為替リスク等もあります。

（参考）過去1年間および過去5年間の収益率
□本商品のモデルポートフォリオ累積収益率（投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後）

コース名		リスク分散コース成長型	
		ヘッジファンドあり	ヘッジファンドなし
過去１年間		+11.3%	+12.5%
過去５年間	平均	+4.9%	+6.2%
	最低（時期）	▲7.4%（2022年12月）	▲6.8%（2022年12月）
	最高（時期）	+15.3%（2026年2月）	+16.7%（2026年2月）

過去1年間の収益率は、2025年3月末～2026年3月末における累積収益率。
過去5年間の収益率は、2021年4月～2026年3月の各月末における直近1年間の累積収益率の平均、最低、最高値。
モデルポートフォリオ累積収益率（投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後）の作成基準、運用コース/スタイル別の累積収益率は別紙ご参照。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

④この商品には、どのようなリスクがありますか。
⑤相対的にリスクが低い類似商品はありますか。あればその商品について説明してください。

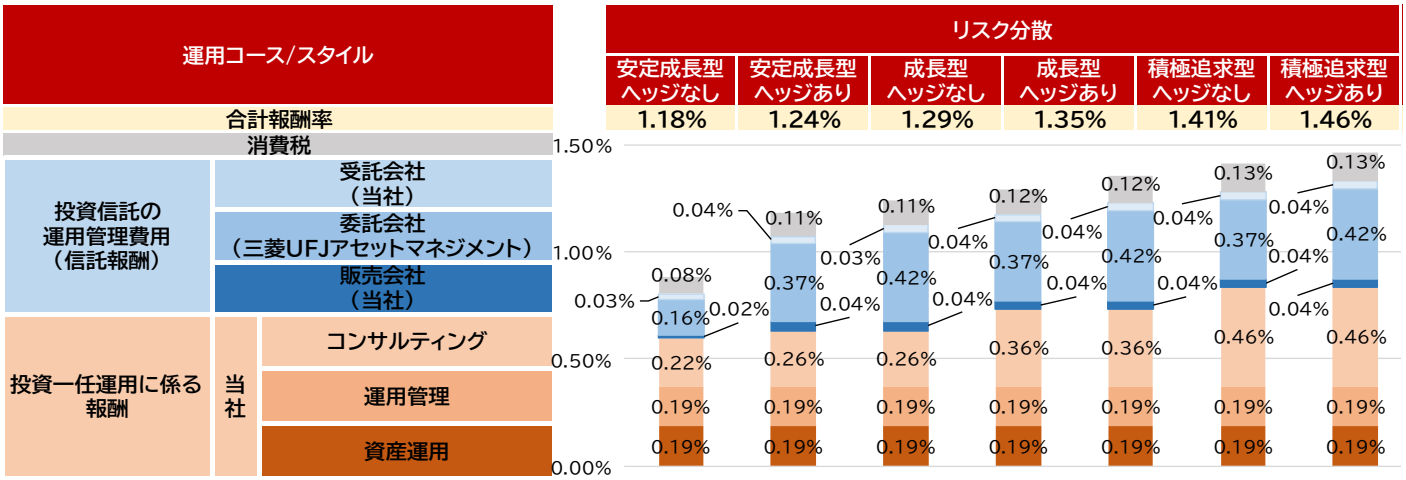
3. 費用（本商品の保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用	ございません。※2026年4月1日より新規契約の受付を終了しています
継続的に支払う費用	お客さまにご負担いただく費用については直接ご負担いただく費用（投資一任運用に係る報酬）と、間接的にご負担いただく費用（投資対象に係る費用）があります。ご負担いただく費用の合計は、次の費用を足し合わせた金額となります。
継続的に支払う費用	□直接ご負担いただく費用 投資一任運用に係る報酬には、固定報酬型と成功報酬型があります。お預り財産の時価評価額に対して、固定報酬型は最大0.91619%（年率・消費税を含む）を乗じた額の固定報酬（残高手数料および投資顧問料）を、成功報酬型は最大0.78529%（年率・消費税を含む）を乗じた額の固定報酬（残高手数料および投資顧問料）をお支払いいただきます。
継続的に支払う費用	□間接的にご負担いただく費用 組入投資信託ごとに運用管理費用（信託報酬）および信託事務の諸費用（監査費用を含む）等、間接的にご負担いただく費用が設定されており、日々の基準価額に反映されています（運用管理費用（信託報酬）は、各組入投資信託の信託財産の純資産総額に対して、最大2.20%（年率・消費税を含む））。組入投資信託によっては、信託財産留保額が設定されており、換金する際にご負担いただく場合があります（換金時の基準価額に対して、最大0.50%）。信託報酬等の諸費用や信託財産留保額の詳細については、「運用計画書」に個別銘柄ごとの具体的な料率を記載しています。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	成功報酬型は、残高手数料と投資顧問料に加え、投資一任財産の増加額（以下、「超過収益」といいます。）に対して11%（年率・消費税を含む）の成功報酬をお支払いいただきます。超過収益は、当年末時価評価額とハイウォーターマークとの差分を超過分として計算します。

●MUFGファンドラップの主なご提供サービス

項目	内容
コンサルティング	ポートフォリオ提案、投資方針の見直し提案、契約・変更等の手続き、継続的コンサルティング、運用報告、情報提供
運用管理	契約の新規締結・変更・終了の管理、契約状況の管理、投資一任運用に係る報酬の計算・管理、オプションの管理
資産運用	調査・分析、運用計画策定、投資対象ファンドの選定、リバランス

●報酬内訳



次のようなご質問があれば、お問い合わせください

⑥この商品に〇〇万円を投資した場合、それぞれの費用が実際にいくらかかるのか説明してください。

⑦費用がより安い類似商品はありますか。あればその商品について説明してください。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

●解約および一部出金（一部解約）は運用開始日の3ヶ月後の応当日から、毎営業日、お申込みが可能です。

●一部出金は、原則として手続日から起算して17営業日目までに三菱UFJ信託銀行の指定預金口座へご資金を入金 します。
本契約の解約または、本契約の終了事由が生じた場合、原則として手続日から起算して17営業日目までに三菱UFJ信託銀行の指定預金口座へご資金を入金 します。なお、組入投資信託のファンド休業日およびリバランス手続実行中等により、ご入金が遅れることがあります。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

⑧この商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してください。

5. 当行（三菱UFJ信託銀行の信託代理店）の利益とお客さまの利益が反する可能性

本商品のお取引に関し、以下の事項があることにより、当行とお客さまとの利益が相反するおそれがあります。

●お客さまが本商品を契約している期間中、三菱UFJ信託銀行はお客さまより、前述の投資一任運用に係る報酬に加えて、投資対象となる投資信託を設定する法人から運用管理費用（信託報酬）のうち最大0.055%（年率・消費税等を含む）の報酬をいただきます。これらは顧客口座の管理、購入後 の情報提供等、ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価です。

●投資対象となる投資信託は、原則として「三菱UFJアセットマネジメント株式会社」が設定する投資信託です。三菱UFJアセットマネジメント株式会社が投資信託の委託会社としてお客さまが間接的に負担される投資信託の信託報酬の一部を受領します。

●当行は、信託代理店として本商品の媒介（コンサルティング等）を行い、信託代理店の役務として、三菱UFJ信託銀行がお客さまより受領する投資一任報酬の5割相当額を受領します。

●当行の営業職員に対する業績評価上、本商品の媒介が他の商品の販売や媒介より高く評価されるような場合はありません。

●当行は三菱UFJ信託銀行と資本関係があります。当行が本商品を媒介した場合、当行と資本関係がある三菱UFJ信託銀行の収益となることによりグループ全体の利益となります。また、2026年3月末時点において、当行の役職員は三菱UFJ信託銀行の役職員を兼職するなど、当社は三菱UFJ信託銀行と人的関係があります。当行が本商品を媒介した場合、当行と人的関係がある三菱UFJ信託銀行株式会社の収益となります。

※株式会社三菱UFJ銀行の利益相反の内容とその対応方針については、ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。
（URL）https://www.bk.mufg.jp/kigyou/policy/riekisouhan.html

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

⑨銀行の得る手数料が高い商品など、銀行の利益を優先した商品をすすめていませんか。
銀行の利益を優先する可能性がある場合、銀行では、どのような対策をとっていますか。

6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

●お客さまの契約資産は、国内投資信託により運用されますので、換金（解約）時および償還時の投資信託の譲渡による利益及び分配時の収益分配金については、適用される税率にしたがって課税されます。また、投資信託の譲渡による利益は、投資信託の譲渡価額と取得価額との差分により計算されます。本商品では投資一任契約に基づき三菱UFJ信託銀行の裁量により投資信託の取得及び譲渡を行いますので、取得価額が変動します。これに伴い、譲渡による利益も変動します。

●特定口座の「源泉徴収あり口座」での取引の場合、契約終了時に、保有している国内投資信託の時価評価額の合計がご契約金額を上回っていても、譲渡益にかかる源泉徴収税や未払いの投資一任運用に係る報酬の控除等により、お受取金額がご契約金額を下回る場合があります。

●本商品は三菱UFJ信託銀行でのNISAではお取り扱いを行っておりません。iDeCoでのお取り扱いはありません。

※税制改正等により、税率等変更される場合があります。税金に関する詳細は、税務専門家等にご相談ください。

MUFGファンドラップ（別紙）

●モデルポートフォリオ累積収益率（投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後）の作成基準について

本資料におけるモデルポートフォリオ累積収益率については、MUFGファンドラップの投資対象となる投資信託の基準価額（信託報酬が控除された価額）と、各運用コース/スタイル毎の組入比率をもとに算出しております。なお本累積収益率は、税金を考慮しておりません。報酬は、各対象期間における固定報酬型の最大残高手数料と最大投資顧問料の合計を使用しています。2022年10月23日までは1.540%（年率、消費税を含む）、2022年10月24日以降は1.309%（年率、消費税を含む）、2023年4月1日以降は、リスク分散コースは1.309%（年率、消費税を含む）、2025年7月1日以降は、リスク分散コース安定成長型は0.69619%、成長型は0.80619%、積極追求型は0.91619%（年率、消費税を含む）、を日割りで算出しています。
本データは、モデルポートフォリオの結果によるものであり、実際の運用実績とは異なります。また、将来の運用成果等を保証するものではありません。

●MUFGファンドラップの運用スタイル別のモデルポートフォリオ累積収益率（投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後）について

（参考）過去1年間の収益率（2025年3月末～2026年3月末の累積収益率）

コース	リスク分散コース（ヘッジファンドあり）			リスク分散コース（ヘッジファンドなし）		
スタイル	安定成長型	成長型	積極追求型	安定成長型	成長型	積極追求型
収益率	+8.7%	+11.3%	+15.1%	+9.5%	+12.5%	+16.6%

（参考）過去5年間の収益率（2021年4月～2026年3月の各月末における直近1年間の累積収益率の平均、最低、最高値）

コース		リスク分散コース（ヘッジファンドあり）			リスク分散コース（ヘッジファンドなし）		
スタイル		安定成長型	成長型	積極追求型	安定成長型	成長型	積極追求型
収益率	平均	+3.1%	+4.9%	+7.3%	+4.0%	+6.2%	+9.2%
	最低	▲7.8%	▲7.4%	▲6.7%	▲7.3%	▲6.8%	▲5.9%
	最高	+12.0%	+15.3%	+19.9%	+12.9%	+16.7%	+21.9%

●投資一任運用に係る報酬について

報酬の計算期間中における投資一任財産の日次時価平均残高に対して、以下料率で四半期ごとに後払いにてお支払いいただきます。
原則として、計算基準日（毎年3月、6月、9月、12月の各末日）を含む月の翌月の三菱UFJ信託銀行の定める日に申し受けます。
成功報酬型をご選択の場合、投資顧問料と残高手数料に加え、別途成功報酬を年1回後払いにてお支払いいただきます。

●固定報酬型（年率・消費税を含む）

リスク分散コース（安定成長型）

計算基準額	残高手数料率	投資顧問料率	合計
3,000 万円以下の部分	0.52217%	0.17402%	0.69619%
3,000 万円超 1 億円以下の部分	0.49720%	0.14916%	0.64636%
1 億円超 5 億円以下の部分	0.37290%	0.12430%	0.49720%
5 億円超の部分	0.24860%	0.09944%	0.34804%

リスク分散コース（成長型）

計算基準額	残高手数料率	投資顧問料率	合計
3,000 万円以下の部分	0.60467%	0.20152%	0.80619%
3,000 万円超 1 億円以下の部分	0.57585%	0.17270%	0.74855%
1 億円超 5 億円以下の部分	0.43186%	0.14388%	0.57574%
5 億円超の部分	0.28787%	0.11506%	0.40293%

リスク分散コース（積極追及型）

計算基準額	残高手数料率	投資顧問料率	合計
3,000 万円以下の部分	0.68717%	0.22902%	0.91619%
3,000 万円超 1 億円以下の部分	0.65450%	0.19635%	0.85085%
1 億円超 5 億円以下の部分	0.49082%	0.16357%	0.65439%
5 億円超の部分	0.32725%	0.13090%	0.45815%

●成功報酬型（年率・消費税を含む）

リスク分散コース
（安定成長型）

計算基準額	合計		
	残高手数料率	投資顧問料率	
3,000 万円以下の部分	0.52217%	0.07458%	0.59675%
3,000 万円超 1 億円以下の部分	0.49720%	0.06204%	0.55924%
1 億円超 5 億円以下の部分	0.37290%	0.04972%	0.42262%
5 億円超の部分	0.24860%	0.03718%	0.28578%

リスク分散コース
（成長型）

計算基準額	合計		
	残高手数料率	投資顧問料率	
3,000 万円以下の部分	0.60467%	0.08635%	0.69102%
3,000 万円超 1 億円以下の部分	0.57585%	0.07183%	0.64768%
1 億円超 5 億円以下の部分	0.43186%	0.05753%	0.48939%
5 億円超の部分	0.28787%	0.04301%	0.33088%

リスク分散コース
（積極追及型）

計算基準額	合計		
	残高手数料率	投資顧問料率	
3,000 万円以下の部分	0.68717%	0.09812%	0.78529%
3,000 万円超 1 億円以下の部分	0.65450%	0.08173%	0.73623%
1 億円超 5 億円以下の部分	0.49082%	0.06545%	0.55627%
5 億円超の部分	0.32725%	0.04895%	0.37620%

●お客さまにご負担いただく費用の概算について（2026年5月20日時点）

コース	スタイル	お客さまにご負担いただく費用の概算（年率・消費税を含む）		
		直接ご負担いただく費用	間接的にご負担いただく費用	合計
リスク分散コース	安定成長型 ヘッジファンドあり	0.696%	0.542%	1.238%
	安定成長型 ヘッジファンドなし		0.484%	1.180%
	成長型 ヘッジファンドあり	0.806%	0.544%	1.351%
	成長型 ヘッジファンドなし		0.486%	1.292%
	積極追求型 ヘッジファンドあり	0.916%	0.549%	1.465%
	積極追求型 ヘッジファンドなし		0.491%	1.407%

※直接ご負担いただく費用とは、投資一任運用に係る報酬のことです。固定報酬型の最大残高手数料率と最大投資顧問料率の合計を適用しています。小数点以下3桁まで表示しています。

※間接的にご負担いただく費用とは、投資信託ごとの運用管理費用（信託報酬）および信託事務の諸費用（監査費用を含む）等のことです。最大の料率を適用し、各スタイルの基本ポートフォリオの投資割合に応じて加重平均した概算値です。小数点以下3桁まで表示しています。投資信託によっては、換金する際に信託財産留保額をご負担いただく場合がありますが、基準日（2026年5月20日）時点では信託財産留保額をご負担いただく投資信託はありません。

※間接的にご負担いただく費用のうち、販売会社がいただく手数料は、リスク分散コースで0.043%となります。

※投資対象となる投資信託は、原則として「三菱UFJアセットマネジメント株式会社」が設定する投資信託です。

●各スタイルのリスク・期待リターンについて

リスク・期待リターン値（報酬控除後）（2026年度運用計画）

コース	リスク分散コース					
スタイル	安定成長型 ヘッジファンドあり	安定成長型 ヘッジファンドなし	成長型 ヘッジファンドあり	成長型 ヘッジファンドなし	積極追求型 ヘッジファンドあり	積極追求型 ヘッジファンドなし
リスク	6.5%	7.1%	7.8%	8.4%	10.1%	10.7%
期待リターン（報酬控除後）	4.0%	4.5%	5.1%	5.8%	7.3%	8.0%

※上記に掲載のリスクと期待リターンは、過去の指数等を用いたシミュレーションであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、リスクは標準偏差を指します。

報酬として、固定報酬型の最大残高手数料と最大投資顧問料の合計（リスク分散コース安定成長型：0.69619%、リスク分散コース成長型：0.80619%、リスク分散コース積極追求型：0.91619%）（年率・消費税を含む）、基本ポートフォリオの投資割合で投資対象の投資信託を均等に保有したと仮定した場合の信託報酬相当（年率・消費税を含む）を控除しています。また、税金は考慮しておりません。

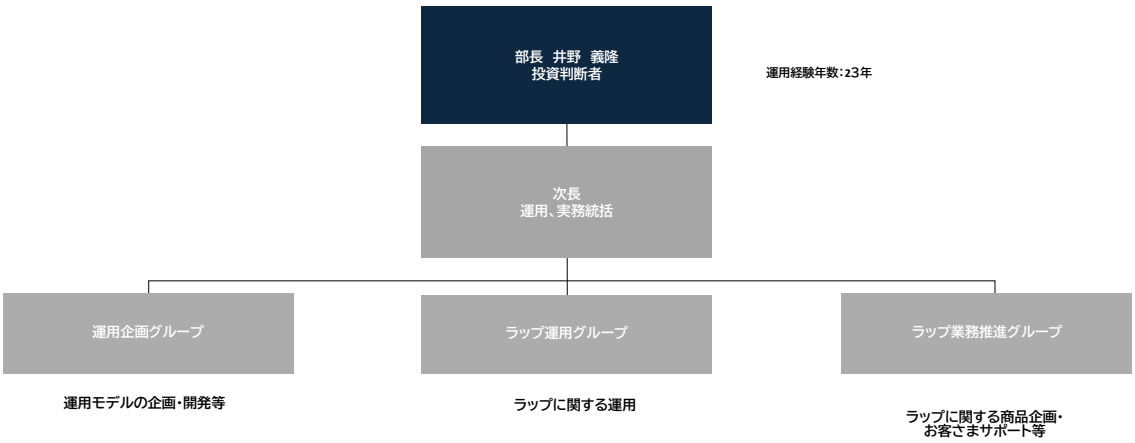
【ご参考】期待リターン（2026年度運用計画）と総コスト

コース	リスク分散コース					
スタイル	安定成長型 ヘッジファンドあり	安定成長型 ヘッジファンドなし	成長型 ヘッジファンドあり	成長型 ヘッジファンドなし	積極追求型 ヘッジファンドあり	積極追求型 ヘッジファンドなし
期待リターン （報酬控除前）	5.247%	5.729%	6.474%	7.098%	8.794%	9.394%
総コスト	1.238%	1.180%	1.351%	1.292%	1.465%	1.407%
期待リターン （報酬控除後）	4.008%	4.550%	5.123%	5.806%	7.329%	7.987%

※期待リターン（報酬控除前）は以下のように算出しています。
　期待リターン（報酬控除前）＝総コスト＋期待リターン（報酬控除後）
※小数点以下3桁まで表示しているため、「総コスト」と「期待リターン（報酬控除後）」を足したものと「期待リターン（報酬控除前）」が一致しないことがあります。
※上記に掲載の期待リターンは過去の指数等を用いたシミュレーションであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
　また、小数点以下3桁まで表示しています。
※総コストは、直接ご負担いただく費用（投資一任運用に係る報酬）と、間接的にご負担いただく費用（投資信託ごとの運用管理費用（信託報酬）および信託事務の諸費用（監査費用を含む）等）の合計のことであり、小数点以下3桁まで表示しています。税金は考慮しておりません。
　なお、間接的にご負担いただく費用は最大の料率を適用し、各スタイルの基本ポートフォリオの投資割合に応じて加重平均した概算値です。

●運用体制について

運用は、三菱UFJ信託銀行 受託財産部門に属する投資顧問業務部が担当しています。投資顧問業務部は個人のお客さまの運用を専門で担当する部署として2023年4月に発足し、ファンドラップの運用等に加え、ラップの商品企画やお客さまのサポート等を担っています。



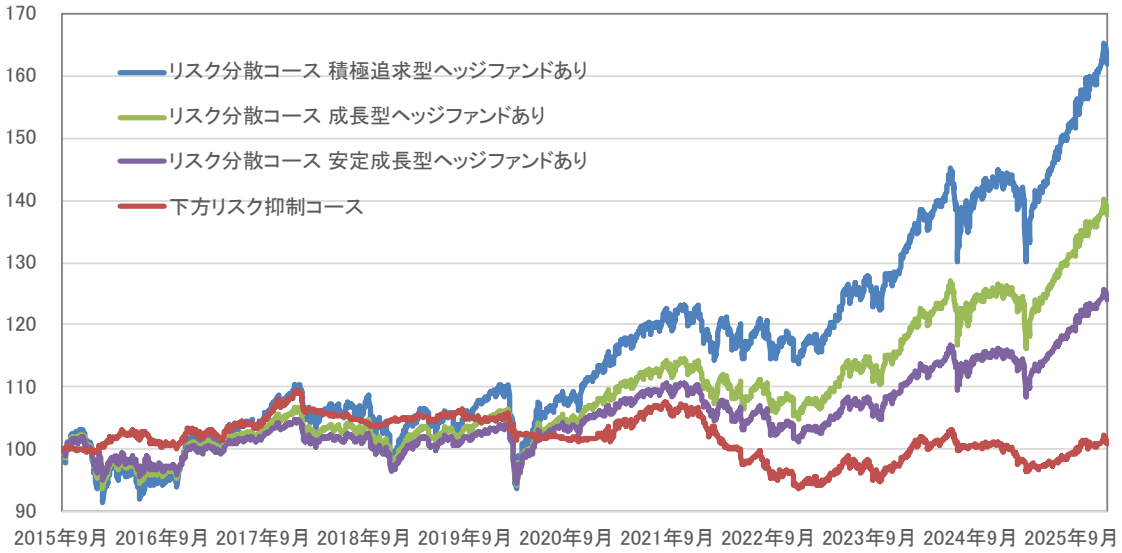
●MUFGファンドラップにおけるリスクについて

MUFGファンドラップ（以下、「ファンドラップ」といいます）は、国内および外国の株式や債券等に投資する投資信託を投資対象としておりますので、お受取り金額が投資元本を下回ることがあります。これらの運用成果は全てお客さまに帰属します。
投資対象とする投資信託の基準価額の変動要因には、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク、外貨建資産に投資する場合は為替リスク等もあります。

●MUFGファンドラップに関するその他重要事項について

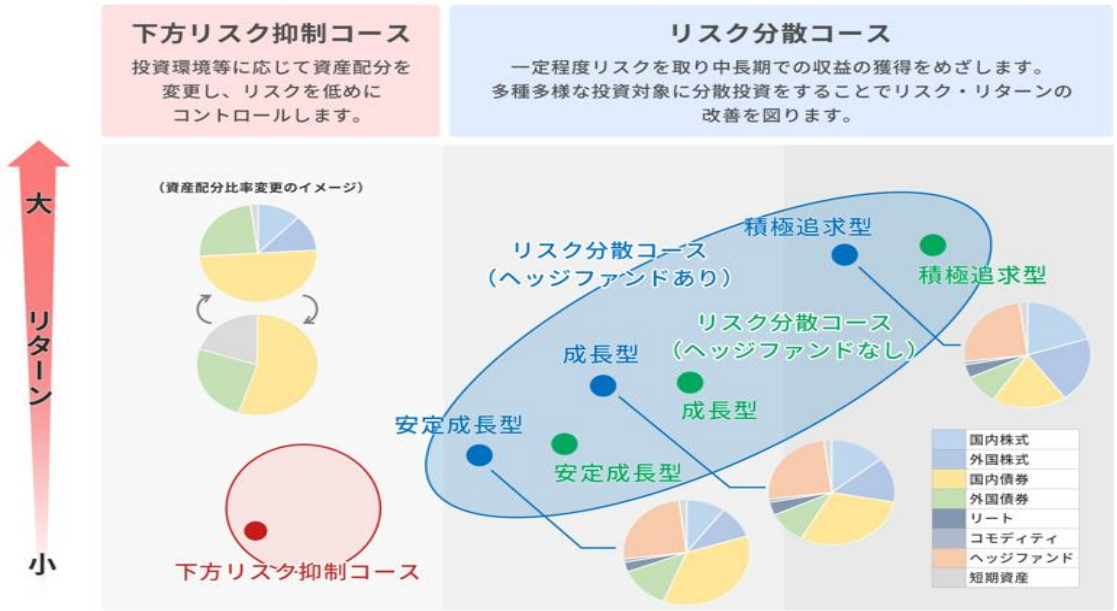
ファンドラップでは、投資一任契約に基づく運用を行います。預金とは異なり元本および利回りの保証はありませんので、運用成果は全てお客さまに帰属します。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象ではありません。ただし、別途開設するファンドラップ預り金管理口座は預金保険制度の対象となります。
ファンドラップには、クーリング・オフ制度は適用されません。

●各コース・スタイルの累積収益率/運用特性（期間：2015年9月18日～2026年1月末）



- 各コース・スタイルの累積収益率はモデルポートフォリオ実績です。
- モデルポートフォリオはMUFGファンドラップの投資対象となる投資信託の基準価額と各コース・スタイルごとの組入比率をもとに算出しております。モデルポートフォリオの結果によるものであり、実際の売買タイミングの差、税金、売買に係るコストなどにより、実際の運用実績とは異なります。
- 本資料は運用コース・スタイル毎の報酬を控除した運用実績を掲載しています。報酬は各対象期間における固定報酬型の最大残高手数料と最大投資顧問料の合計を使用しており、2022年10月23日までは1.540%（年率、消費税を含む）、2022年10月24日から2023年3月31日までは1.309%（年率、消費税を含む）、2023年4月1日から2025年6月30日までは下方リスク抑制コースは0.572%（年率、消費税を含む）、リスク分散コースは1.309%（年率、消費税を含む）、2025年7月1日以降はリスク分散コース安定成長型は0.69619%（年率、消費税を含む）、リスク分散コース成長型は0.80619%（年率、消費税を含む）、リスク分散コース積極追求型は0.91619%（年率、消費税を含む）、下方リスク抑制コースは0.4004%（年率、消費税を含む）を日割りで算出しています。また、税金は考慮しておりません。
- 過去のデータであり、将来の市場環境の変動や運用成果を示唆・保証するものではありません。

●各コース／スタイルのリスク・リターンイメージ図



【契約・運用】
三菱UFJ信託銀行株式会社　登録金融機関　関東財務局長（登金）第33号
加入協会　日本証券業協会、一般社団法人　金融先物取引業協会、一般社団法人　資産運用業協会

【三菱UFJ信託銀行株式会社　信託代理店】
株式会社三菱UFJ銀行　登録金融機関　関東財務局長（登金）第5号
加入協会　日本証券業協会、一般社団法人　金融先物取引業協会、一般社団法人　第二種金融商品取引業協会

MUFG　三菱UFJ銀行

2026年5月20日現在